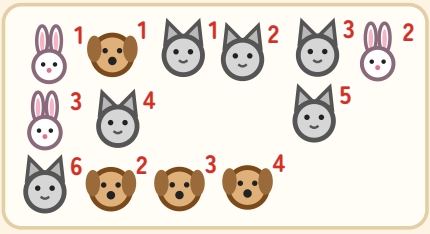
かずしらべの しかた



ずかい　しらべる ものを あつめて、1つの ますに 1つずつ ならべると、おおい すくないが ひとめで わかる。

1 あつめる：おなじ しゅるいに わけて かぞえよう



おなじ しゅるいに わけて かぞえる。

かぞえた えに ✓や かずを かくと、

かぞえわすれや 2かい かぞえる ことが なくなるよ。

4ひき　6ぴき　3びき

2 ならべる・くらべる：1つの ますに 1つ、したを そろえる



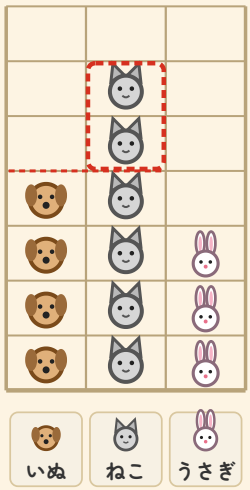
えグラフ

・1つの ますに 1つ

・したを そろえて

・あいだを あけずに

ならべると、**たかさで くらべられる。**



いちばん おおいのは

ねこ。

いちばん すくないのは

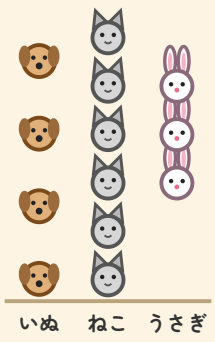
うさぎ。

ねこは いぬより

2ひき おおい

（はみだした ますを かぞえる。6−4＝2）

3 くらべる ときに きを つける こと



× これでは くらべられない

いぬは あいだが ひろいので、たかく みえる。

うさぎは したが うきあがって いる。

→1つの ますに 1つ、したを そろえて ならべなおそう。

あつめる → ならべる → くらべる。わける きまり（しゅるい・かたち）は さいしょに きめよう。

おわったら ○を つけよう　◯ できた！　◯ もういちど！